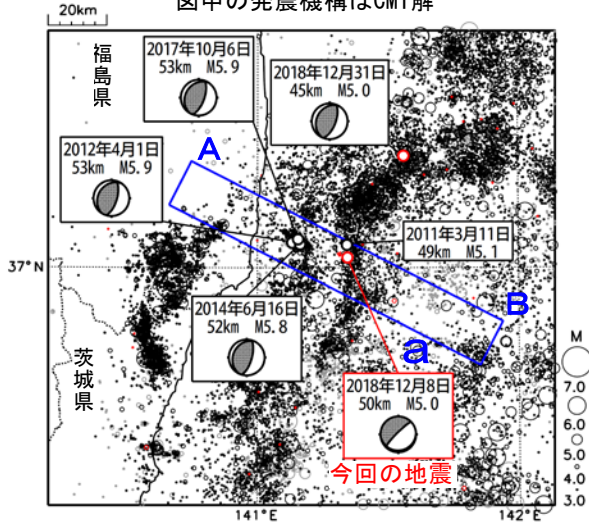


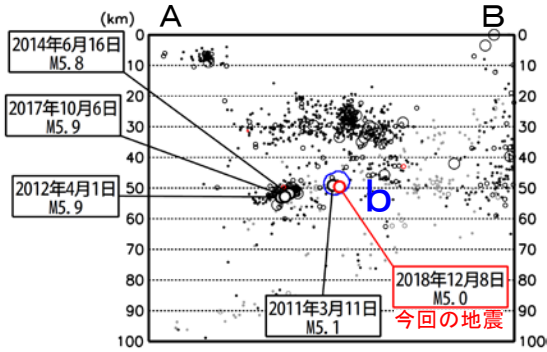
12月8日 福島県沖の地震

震央分布図

(1997年10月1日～2018年12月31日、
深さ0～100km、 $M \geq 3.0$)
2011年3月10日以前に発生した地震を○、
2011年3月11日以降に発生した地震を○、
2018年12月に発生した地震を○で表示
図中の発震機構はCMT解

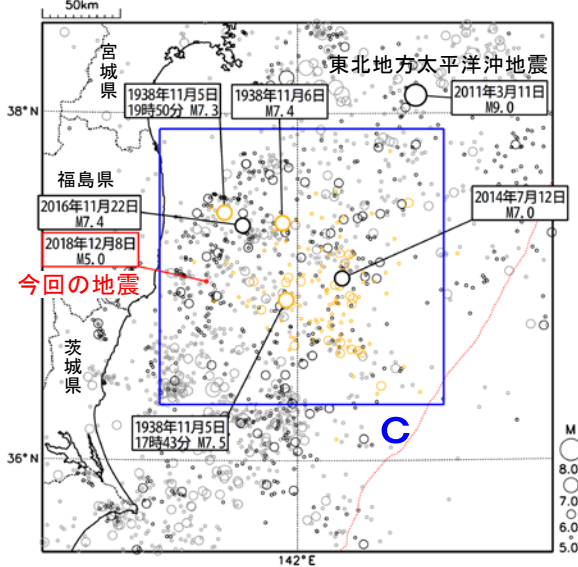


領域 a 内の断面図 (A-B 投影)



震央分布図

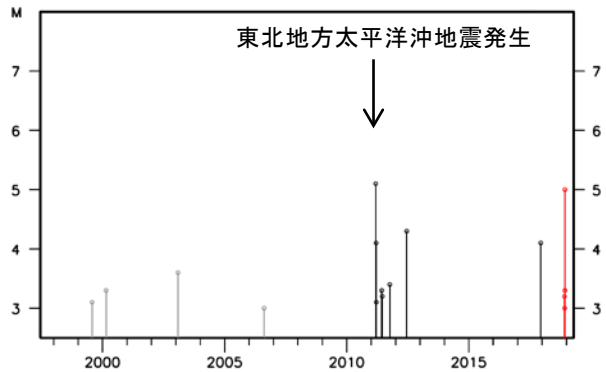
(1923年1月1日～2018年12月31日、
深さ0～150km、 $M \geq 5.0$)
1938年11月5日～11月30日に発生した地震を○、
2011年3月11日～2018年11月30日に発生した地震を○、
2018年12月に発生した地震を○、これら以外を○で表示



2018年12月8日10時54分に福島県沖の深さ50kmでM5.0の地震(最大震度4)が発生した。この地震は、発震機構(CMT解)が北西-南東方向に圧力軸を持つ型である。

1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近(領域b)では、「平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震」(以降、東北地方太平洋沖地震)の発生以降、M4.0以上の地震が5回発生している。

領域 b 内の M-T 図



1923年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺(領域c)では、1938年11月5日17時43分にM7.5の地震(最大震度5)が発生した。この地震により、宮城県花洲で113cm(全振幅)の津波が観測された。この地震の発生後、福島県沖で地震活動が活発となり、同年11月30日までにM6.0以上の地震が26回発生し、この内7回は津波を観測した。これらの地震により、死者1人、負傷者9人、住家全壊4棟、半壊29棟などの被害が生じた(「日本被害地震総覧」による)。

領域 c 内の M-T 図

